

出願はインターネットを利用するため、スマートフォンまたはパソコンとプリンターが必要です。

また、受験票は各自で印刷（出力）する必要があります。

# 神奈川工科大学 募集要項 2026

## 総合型選抜

- ・適性検査方式（専願型／併願型）
- ・課題レポート方式（第1期・第2期）
- ・探究活動発表方式
- ・理工系女子特別選抜方式
- ・スポーツ実績評価方式（第1期・第2期・第3期）
- ・専願1科目方式
- ・併願2科目方式

## 学校推薦型選抜

- ・一般公募制

※学校推薦型選抜（指定校制）および学校推薦型選抜（4年制国公立大学併願型指定校制）の募集要項は該当する高等学校に直接送付いたします。



受験生応援サイト

## 受験にあたっての注意事項

### 大規模災害発生時の対応について

何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページ「重要なお知らせ」を確認してください。

〈緊急情報〉ホームページURL <https://www.kait.jp/>

### 疾病・負傷や身体障がい等による 受験および修学上の事前相談について

疾病・負傷や身体の障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする方は、出願前に神奈川工科大学入試課にお問い合わせください。

また、「受験および修学上の配慮申請書」に必要事項を記入の上、受験を希望する入試方式の約1ヶ月前までに神奈川工科大学入試課までご郵送ください。

「[受験および修学上の配慮申請書](#)」はホームページ「[受験生応援サイト](#)」の「[入試案内](#)」からダウンロードしてください。

連絡先

神奈川工科大学入試課 TEL.046-291-3000

ホームページURL <https://www.kait.jp/>

### 個人情報の取扱いについて

出願にあたって提出していただいた個人情報は、入学者選抜の実施および統計的集計を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、結果について、在籍（出身）高等学校の進学指導のための情報として通知することがあります。

なお、いかなる場合にも高等学校への情報提供を承諾しない方は、神奈川工科大学入試課に連絡してください。

神奈川工科大学の個人情報保護指針および個人情報ガイドラインについては、本学ホームページをご覧ください。

### 2025年度入試結果

2025年度入試結果は 本学ホームページ「[受験生応援サイト](#)」の[入試案内](#)からご覧ください。

2026年度入試 TOPICS .....	4
総合型選抜・学校推薦型選抜スケジュール.....	6
2026年度 募集人員 .....	8
全学科共通で書類審査に加点される英語外部資格試験 .....	8
大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） .....	9
各学科の求める人材像 .....	9
「総合型選抜」出願要件 .....	12

## 総合型選抜

<b>適性検査方式（専願型／併願型）</b> .....	14
適性検査方式の選抜方針 .....	19
<b>課題レポート方式（第1期）</b> .....	24
<b>課題レポート方式（第2期）</b> .....	28
課題レポート方式の選抜方針 .....	32
<b>探究活動発表方式</b> .....	36
探究活動発表方式の選抜方針 .....	40
<b>理工系女子特別選抜方式</b> .....	44
理工系女子特別選抜方式の選抜方針 .....	49
<b>スポーツ実績評価方式</b> .....	52
スポーツ実績評価方式の選抜方針 .....	57
<b>専願1科目方式</b> .....	58
専願1科目方式の選抜方針 .....	63
<b>併願2科目方式</b> .....	66
併願2科目方式の選抜方針 .....	71

## 学校推薦型選抜

<b>一般公募制</b> .....	76
一般公募制の選抜方針 .....	81

## 共通事項

(総合型選抜／学校推薦型選抜)

1 出願登録手順 (インターネット出願).....	86
2 調査書の提出 .....	87
3 検定料支払い方法 .....	88
4 受験票 (Web 受験票) .....	90
5 合格発表 .....	92
6 入学手続き .....	93
7 入学前教育〈入学前課題の取り組みについて〉 .....	93
8 学部生給付奨学金 (入学前予約型) 募集内容 .....	94
9 入学辞退 .....	96
10 感染症等に伴う入学試験の特別措置 .....	96
11 学生納入金 (2025年度入学生実績) .....	97

### 神奈川工科大学への交通アクセス

路線図 (略) .....	98
主要道路広域図 .....	98
本厚木駅・厚木バスセンター案内図 .....	99
校舎配置図 .....	100
2026年度入試「志望理由書」 .....	101
一般選抜の募集要項請求について .....	103
神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ .....	104

## 1 | 総合型選抜、学校推薦型選抜に「併願型」の入試方式を導入

本学では、総合型選抜と学校推薦型選抜について、原則、専願（本学が第1志望で合格した場合に入学辞退しない者）としていますが、2026年度入試では3つの入試方式で「併願型」（他大学との併願が可能）を導入します。

### ① 総合型選抜適性検査方式は「専願型」以外に「併願型」の選択が可能

9月に実施する総合型選抜です。従来の「専願型」（適性検査1科目受験）以外に、2026年度入試から他大学の総合型選抜や学校推薦型選抜との併願ができる「併願型」（適性検査2科目受験）を導入します。出願時に「専願型」「併願型」の選択をしてください。なお、「併願型」は2科目受験を希望する専願受験生も受験できます。

### ② 総合型選抜併願2科目方式は他大学（一般選抜を含む）との併願が可能

12月に実施する総合型選抜です。本学を第1志望とする（合格した場合に入学辞退しない者）「専願1科目方式」に対し、「併願2科目方式」は他大学との併願（一般選抜を含む）が可能な入試方式です。なお、「併願型」は2科目受験を希望する専願受験生も受験できます。

### ③ 学校推薦型選抜一般公募制は他大学との併願が可能

11月に実施する学校推薦型選抜一般公募制は2026年度入試から他大学の総合型選抜や学校推薦型選抜との併願ができる入試方式となります。専願を希望する人、併願を希望する人、どちらの方でも受験できます。

## 2 | 総合型、学校推薦型選抜から自分に適した入試方式を選択できる

総合型選抜と学校推薦型選抜の各入試方式の特長は、本募集要項の各入試方式を紹介する最初のページに簡潔に説明しています。

複数の入試方式がありますので、自分に最も適した入試方式を見つけ、早めの受験準備を心掛けてください。なお、総合型選抜、学校推薦型選抜の受験を考えている人に参考となる内容が本学ホームページでも紹介されているのでご確認ください。

本学ホームページの「受験生サイト」をクリックし、「入試案内」をクリックしてください。

「入試案内」では、各入試方式の紹介に加え、「過去問」や「受験データ（2025年度入試結果等）」、「奨学金制度」についても確認することができます。

トップページ



受験生サイト



入試案内



### 3

## 経済的支援のために受験生へ「検定料の減額」、 入学者へ「学部生給付奨学金」の制度があります。

本学では受験生および入学者への経済的支援を計画的に進めており、勉学意欲旺盛な受験生を経済的に支援するため次の制度を実施します。

### ① 検定料の減額

2025年度入試より、受験生の経済的支援を目的に検定料を減額しました。

総合型選抜	30,000円 ▶ <b>10,000円</b>
学校推薦型選抜	30,000円 ▶ <b>10,000円</b>
一般選抜（一般入試）	30,000円 ▶ <b>10,000円</b>
一般選抜（共通テスト方式入試）	15,000円 ▶ <b>5,000円</b>

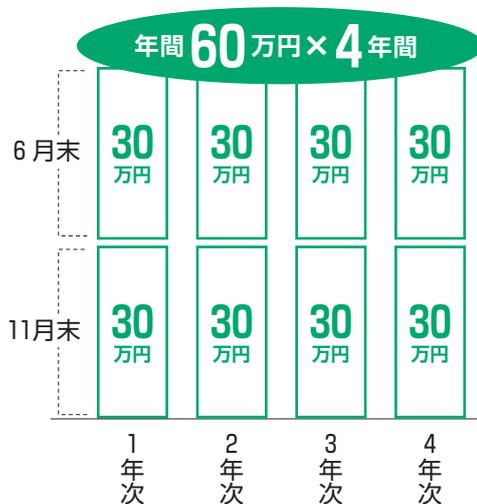
※共通テスト方式グループディスカッション入試の検定料は10,000円

### ② 学部生給付奨学金（入学前予約型）

奨学金を受けるには入学前に奨学金の採用候補者となる必要があります。この候補者となった受験生が本学に入学した場合に奨学金の給付を受けることができますようになります。

（詳細は94ページ参照）

奨学金額と定員	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間60万円を原則4年間給付（継続要件あり） （前期、後期各30万円ずつ）</li> <li>1学年50名</li> </ul>
申請期間	令和7年9月1日～同年9月30日〈消印有効〉
結果通知	令和7年10月下旬に文書にてお知らせします。 なお、採用候補者になることは入試合格を保証するものではありません。また、本学に入学しない場合は候補者から外れます。



### ③ 理工系女子特別奨学金制度

社会から期待されている女性の科学技術人材を育成するとともに卒業後の舞台を広げるため、神奈川工科大学では「理工系女性教育プログラム」を2024年にスタートしました。そして2025年度入試から「理工系女子特別奨学金制度」を新設し経済的支援を行っています。

対象入試	総合型選抜「理工系女子特別選抜方式」（工学部・情報学部で実施）
対象者	対象入試の入学者
奨学金額	20万円（入学金相当額）給付
給付時期	入学後（5月予定）

# 総合型選抜・学校推薦型選抜スケジュール

## 総合型選抜

選抜方式	実施学部	出願期間	試験日	合格発表日		入学手続き期間	
				合格内定	最終合格	入学1次手続き	延納2次手続き
適性検査方式 (専願型)	全学科	9月3日(水)～ 9月12日(金) 15時00分まで	9月20日(土)	9月30日(火) 13時00分	11月1日(土) 10時30分	11月13日(木) 〈同日消印有効〉	12月11日(木) 〈同日消印有効〉
適性検査方式 (併願型)						12月15日(月) 〈同日消印有効〉	1月15日(木) 〈同日消印有効〉
課題レポート方式 第1期	全学科	9月3日(水)～ 9月12日(金) 15時00分まで	9月21日(日)	9月30日(火) 13時00分	11月1日(土) 10時30分	11月13日(木) 〈同日消印有効〉	12月11日(木) 〈同日消印有効〉
課題レポート方式 第2期		10月8日(水)～ 10月17日(金) 15時00分まで	10月25日(土)				
探究活動発表方式	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 管理栄養学科 臨床工学科	9月11日(木)～ 9月26日(金) 15時00分まで	10月4日(土)	10月8日(水) 13時00分	11月1日(土) 10時30分	11月13日(木) 〈同日消印有効〉	12月11日(木) 〈同日消印有効〉
理工系女子 特別選抜方式	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	9月3日(水)～ 9月12日(金) 15時00分まで	9月21日(日)	9月30日(火) 13時00分	11月1日(土) 10時30分	11月13日(木) 〈同日消印有効〉	12月11日(木) 〈同日消印有効〉
スポーツ実績評価方式 第1期	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	9月1日(月)～ 9月19日(金) 15時00分まで	10月4日(土)		11月1日(土) 10時30分	11月13日(木) 〈同日消印有効〉	12月11日(木) 〈同日消印有効〉
スポーツ実績評価方式 第2期	情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科	11月10日(月)～ 11月14日(金) 15時00分まで	12月13日(土)		1月15日(木) 10時30分	1月22日(木) 〈同日消印有効〉	2月19日(木) 〈同日消印有効〉
スポーツ実績評価方式 第3期	情報メディア学科 情報システム学科	12月30日(火)～ 1月7日(水) 15時00分まで	1月21日(水)		2月13日(金) 13時00分	2月25日(水) 〈同日消印有効〉	3月13日(金) 〈同日消印有効〉
専願1科目方式	全学科	11月18日(火)～ 12月8日(月) 15時00分まで	12月13日(土)		12月22日(月) 13時00分	1月8日(木) 〈同日消印有効〉	1月27日(火) 〈同日消印有効〉
併願2科目方式							3月13日(金) 〈同日消印有効〉

◆適性検査方式(専願型)、課題レポート方式(第1期)、探究活動発表方式、理工系女子特別選抜方式に重複出願することは出来ませんが、それぞれ専願制の入試であることをふまえて、出願学科は同一学科とします。ただし、これらの入試方式で合格内定が得られなかった場合、総合型選抜の他の入試方式に出願する際には必ずしも同一学科である必要はありません。

## 学校推薦型選抜

選抜方式	実施学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間	
					入学1次手続き	延納2次手続き
一般公募制	全学科	11月1日(土)～ 11月6日(木) 15時00分まで	11月15日(土)	12月1日(月) 10時30分	12月15日(月) 〈同日消印有効〉	1月15日(木) 〈同日消印有効〉
指定校制 <sup>(注)</sup>	全学科	11月1日(土)～ 11月6日(木) 15時00分まで	11月16日(日)	12月1日(月) 10時30分	12月8日(月) 〈同日消印有効〉	1月8日(木) 〈同日消印有効〉
4年制国公立大学 併願型指定校制 <sup>(注)</sup>	機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科 情報工学科 情報ネットワーク・ コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科 管理栄養学科 臨床工学科	11月1日(土)～ 11月6日(木) 15時00分まで	11月15日(土)	12月1日(月) 10時30分	3月13日(金) 〈同日消印有効〉	

※休業日：(土)(日)祝日および8月12日(火)～8月18日(月)、12月29日(月)～1月5日(月)  
 なお、休業日は電話およびE-mailでのお問い合わせも応じられません。

- ◆総合型選抜および学校推薦型選抜の他に次の入学試験も実施します。なお、募集要項は別になりますのでご注意ください。
- 一般選抜（一般入試、共通テスト方式入試）
  - 外国人留学生試験（一般入試、日本留学試験利用入試、日本留学試験利用指定校入試）
  - 編入学試験

(注) 学校推薦型選抜（指定校制）および学校推薦型選抜（4年制国公立大学併願型指定校制）の募集要項は該当する高等学校に直接送付いたします。

# 2026年度 募集人員

学部	学科	コース	総合型選抜	学校推薦型選抜 <sup>*1</sup>
工学部	機械工学科 <sup>*2</sup>	機械工学コース	40	32
		自動車システム工学コース		
		環境・エネルギー工学コース		
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学コース	39	26
		情報エレクトロニクスコース		
	応用化学生物学科	応用化学コース	41	31
応用バイオコース				
生命科学コース				
情報学部	情報工学科		34	31
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科		31	28
	情報メディア学科		34	33
	情報システム学科		29	17
健康医療科学部	看護学科（看護師・保健師養成課程）		17	16
	管理栄養学科（管理栄養士養成課程）		16	7
	臨床工学科（臨床工学技士養成課程）		18	7
合計			299 <sup>*2</sup>	228 <sup>*2</sup>

\*1 学校推薦型選抜の募集人員に学校推薦型選抜（指定校制）の募集人員を含む

\*2 入学定員適正化に向け募集人員を変更する計画があります。詳細は大学ホームページ（6月以降）でご確認ください。

## 全学科共通で書類審査に加点される英語外部資格試験

※文部科学省が定義する英語4技能のCEFR換算でB1以上の級およびスコア

総合型選抜（適性検査方式、課題レポート方式、探究活動発表方式、理工系女子特別選抜方式）および学校推薦型選抜（一般公募制）の書類審査に加点される英語の級およびスコアは次のとおりです。

※英語外部資格試験のスコアは2023年4月以降に受験したものを有効とします。

英語外部資格試験	級・スコア
実用英語技能検定 S-CBT（CBT）を含む	2級（1950）以上
TEAP	225以上
TEAP CBT	420以上
IELTS	4.0以上
TOEFL iBT	42以上
TOEIC L&R + S&W	1150以上
GTEC CBT・検定版	930以上
ケンブリッジ英語検定	140以上

注1）各検定の級・スコアは4技能のものとする。

注2）GTEC、OFFICIAL SCOREの成績を有効とします。

注3）TOEICのスコアはS&W（話す、書く）のスコアを2.5倍にしてL&R（聞く、読む）と合算したスコアとします。

注4）出願時に提出する級・スコアシートは原本の写しとします。（A4サイズ）

# 大学のアドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

神奈川工科大学は、考え、行動する人材の育成 - 社会で活躍できる人づくり - を教育目的としています。この教育目的に基づき、「卒業認定・単位授与の方針」で定めた知識・リテラシー、課題解決力、学修に向き合う力等を「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身に付けようとする意欲を持ち、工学系・情報系・健康医療系の職業人として社会に貢献しようとする意欲を持つ学生を求めます。

## 各学科の求める人材像

### 工学部

<p>機械工学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉機械工学と機械技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉機械工学と機械技術の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>機械工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や機械工学を学ぶための多様な学修意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉電気電子情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉電気電子情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>電気電子情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や電気電子情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>応用化学生物学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉化学や生物学または生命科学に関する分野の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉化学、生物学または生命科学分野の基礎知識・技能を活用・応用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、工学技術者としての人間性〉学修・探究活動・実験等に、自発的に取り組む意欲があり、問題解決を行う意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>化学、生物学および生命科学分野を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、それらの応用分野を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

## 情報学部

<p>情報工学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報ネットワーク工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報ネットワーク工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>情報ネットワーク工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報ネットワークを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報メディア学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報メディアの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報メディアの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>情報メディアを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報メディアを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>情報システム学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉情報システムの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉情報システムの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、情報技術者としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>情報システムを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報システムを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

<p>看護学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉看護専門職の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉看護専門職の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、看護専門職としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実習等に取り組む意欲があり、社会からの要請に応えようとする強い意識を有している。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>看護師をめざす上で必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や看護師をめざす意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>管理栄養学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉栄養学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉栄養学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、栄養の専門職としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>管理栄養士・栄養士をめざす上で必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、栄養学を学ぶための多様な学習意欲、そして管理栄養士・栄養士に対する思い・理解を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>
<p>臨床工学科</p>	<p><b>求める人材像</b></p> <p>本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。</p> <p>①〈知識・リテラシー〉臨床工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。</p> <p>②〈課題解決力〉臨床工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。</p> <p>③〈学修に向き合う力、臨床工学技士としての人間性〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。</p> <p><b>選抜の方法</b></p> <p>臨床工学を学修するために（臨床工学技士をめざす上で）必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や臨床工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。</p>

## 「総合型選抜」出願要件

本学各学部学科の総合型選抜の

適性検査方式（専願型／併願型）

課題レポート方式（第1期・第2期）

探究活動発表方式

理工系女子特別選抜方式

専願1科目方式

併願2科目方式

の各方式において「求める学生像」に該当すると考える者、

さらに、下記の①～⑫のいずれかに該当し、合格（最終合格）した場合に入学を辞退しない者（但し、適性検査方式（併願型）および併願2科目方式を除く）。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和8年3月に卒業見込みの者（令和7年9月卒業見込者を含む）、または高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業している者（社会人も可）。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑥ 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は令和8年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業認定試験に合格した者および令和8年3月31日までに合格の見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
- ⑨ 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格またはGCEA資格を取得した者。
- ⑩ 国際的な認証団体（WASC、ACSI、CIS）から認定を受けたインターナショナルスクールに置かれる12年の課程を修了した者。
- ⑪ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者で令和8年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑫ 本学入学資格審査を経て出願を認められた者。

\* スポーツ実績評価方式の出願要件は53ページ参照

※詳細は、本学ホームページ「受験生応援サイト」の「入試案内」を参照してください。

# 総合型選抜

適性検査方式(専願型／併願型)

---

課題レポート方式(第1期・第2期)

---

探究活動発表方式

---

理工系女子特別選抜方式

---

スポーツ実績評価方式(第1期・第2期・第3期)

---

専願 1 科目方式

---

併願 2 科目方式

## 総合型選抜

# 課題レポート方式（第1期）

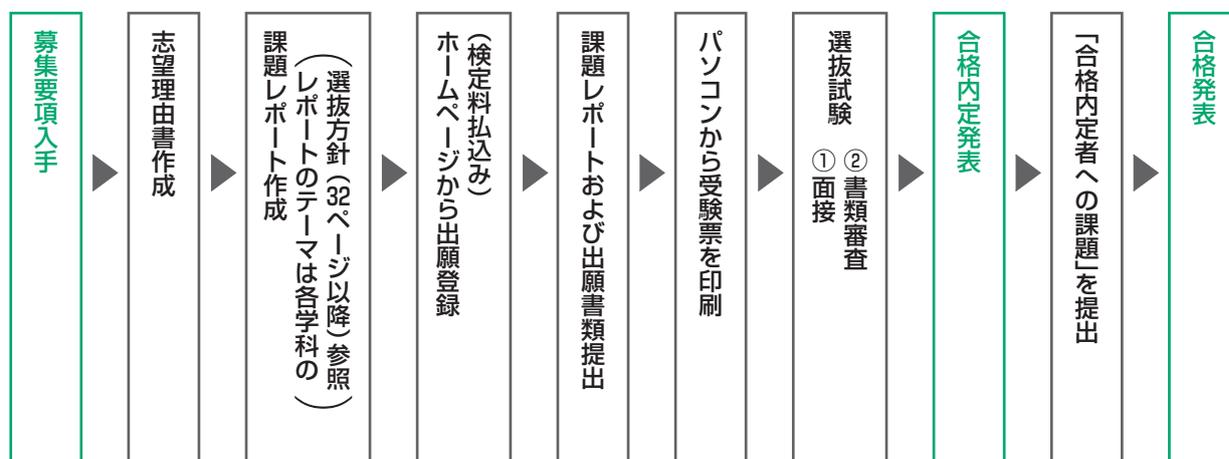
総合型選抜（課題レポート方式）（第1期・第2期）の選抜方針で提示されたテーマ（32～35ページ参照）について事前にレポートを作成し、出願と同時に提出します。その課題の理解度と適性を面接で評価します。

選抜は面接、書類審査の総合点で選考します。本学を第1志望としている人で、提示された課題を事前に下調べしてレポートにまとめることができる人に適しています。

## 1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

## 2 課題レポート方式の流れ（第1期）



※適性検査方式（専願型）、課題レポート方式（第1期）、探究活動発表方式、理工系女子特別選抜方式に重複出願することは出来ませんが、それぞれ専願制の入試であることをふまえて出願学科は同一学科とします。ただし、これらの入試方式で合格内定が得られなかった場合、総合型選抜の他の入試方式に出願する際には、必ずしも同一学科である必要はありません。

※課題レポート方式（第1期）で合格内定が得られなかった場合、課題レポート方式（第2期）へ再度出願することは可能です。

### 3 選考方法（第1期）

評価項目	配点割合	内容
面接	80%	<p>「大学進学目的および勉強意欲の確認」「各学科別の事前提示テーマに関する内容確認」（指定学科のみ）を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。</p> <p>※各学科別の事前提示テーマは32～35ページ記載の「課題レポート方式の選抜方針」参照。</p>
		<p><b>【面接】</b>  <b>面接時間：</b>受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施）  <b>面接内容：</b>●課題レポートの内容確認            ●大学進学目的および勉強意欲の確認            ●各学科別の事前提示テーマに関する内容確認（指定学科のみ）</p> <p><b>【課題レポートの作成】</b>（指定用紙あり）            各学科が提示するテーマ（本冊子32～35ページ参照）を基にレポートを作成してください（A4サイズ2枚以上）。</p> <p>※レポート用紙は本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&amp;出願関係書類」からダウンロードしてください。</p>
書類審査	20%	<p>志望理由書および調査書を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。</p>
		<p><b>【志望理由書の作成】</b>（指定用紙あり）            志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉強目的および意欲等を記入し、必ず600字以上800字以内で作成してください。なお、記入は横書きでHB黒鉛筆を使用してください。</p> <p>※志望理由書は本冊子101ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）から「入試案内」をクリックし「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&amp;出願関係書類」からダウンロードしてください。</p>

### 4 合格内定者への課題

課題の提出 …… 合格内定者に対する課題をレポートにまとめ提出する（600字以上800字以内）。

提出期限 …… 10月14日（火）〈同日消印有効〉

### 5 選抜日程

項目	日程	備考
出願登録期間	9月3日（水）～9月12日（金）15時00分まで	検定料支払い
出願書類提出期間	9月3日（水）～9月12日（金）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付
選抜試験日	9月21日（日）	
合格内定発表日	9月30日（火）13時00分～	マイページで発表
合格内定者課題作成および提出期間	9月30日（火）～10月14日（火）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付
最終合格発表日	11月1日（土）10時30分～	マイページで発表
入学者1次手続き締切日	11月13日（木）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付
延納者2次手続き締切日 <sup>（注）</sup>	12月11日（木）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付

（注）入学者1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。詳しくは93ページを参照してください。

## 6 書類審査に加点される資格

英語検定等で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上。詳しくは8ページ参照。

## 7 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型2号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

## 8 出願登録

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）のMENUをクリックし、次にインターネット出願をクリックしてください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細は86ページ「1. 出願登録手順」参照

## 9 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 課題レポート	志望する学科が提示したテーマをレポート（A4サイズ2枚以上）にまとめ提出してください。レポート用紙は、本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用してください。なお、用紙が不足する場合は各自でコピーしてください。
(2) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4サイズ）してください。
(3) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 【記入要領】 志望理由書は本冊子101ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 記入にはHB黒鉛筆を使用し横書きで必ず600字以上800字以内で作成してください。
(4) 調査書（開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2026年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(5) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する4技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。 なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 検定料支払い後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません

## 10 受験票発行について（詳しくは90ページ参照）

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、90ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。

なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください

## 11 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）のトピックスでお知らせします。

## 12 合格発表と入学手続き

合格内定発表	9月30日（火）13時00分 マイページで発表します。（受験生応援サイト）
最終合格発表	11月1日（土）10時30分 マイページで発表します。（受験生応援サイト）
合格通知	マイページから各自で印刷してください。（受験生応援サイト） 合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学者1次手続き締切日	11月13日（木）〈同日消印有効〉
延納者2次手続き締切日 <sup>（注）</sup>	12月11日（木）〈同日消印有効〉

（注）入学者1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。

詳しくは93ページを参照してください。

## 13 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

## 総合型選抜

# 課題レポート方式（第2期）

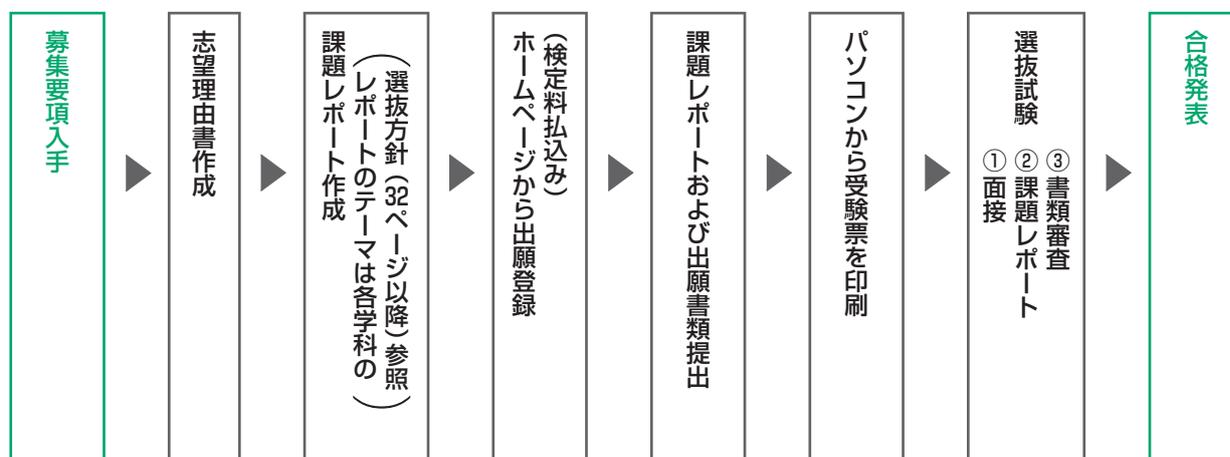
総合型選抜（課題レポート方式）（第1期・第2期）の選抜方針で提示されたテーマ（32～35ページ参照）について事前にレポートを作成し出願と同時に提出します。その課題の理解度と適性を面接で評価します。

選抜は課題レポート、面接、書類審査の総合点で選考します。本学を第1志望としている人で、提示された課題を事前に下調べてレポートにまとめることができる人に適しています。

## 1 実施学部・学科

工学部	情報学部	健康医療科学部
機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学生物学科	情報工学科 情報ネットワーク・コミュニケーション学科 情報メディア学科 情報システム学科	看護学科 管理栄養学科 臨床工学科

## 2 課題レポート方式の流れ（第2期）



※適性検査方式（専願型）、課題レポート方式（第1期）、探究活動発表方式、理工系女子特別選抜方式に重複出願することは出来ませんが、それぞれ専願制の入試であることをふまえて出願学科は同一学科とします。ただし、これらの入試方式で合格内定が得られなかった場合、総合型選抜の他の入試方式に出願する際には、必ずしも同一学科である必要はありません。

※課題レポート方式（第1期）で合格内定が得られなかった場合、課題レポート方式（第2期）へ再度出願することは可能です。

### 3 選考方法（第2期）

評価項目	配点割合	内容
課題レポート	10%	<p>事前に提示されたテーマに対するレポートの内容から『思考力・判断力・表現力』、『知識・技能』の適性を評価します。</p> <p><b>【課題レポートの作成】</b>（指定用紙あり） 各学科が提示するテーマ（本冊子32～35ページ参照）を基にレポートを作成してください（A4サイズ2枚以上）。 ※レポート用紙は本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&amp;出願関係書類」からダウンロードしてください。</p>
面接	70%	<p>「大学進学目的および勉強意欲の確認」「各学科別の事前提示テーマに関しての内容確認」（指定学科のみ）を中心に『思考力・判断力・表現力』、『主体性・多様性・協働性』、『知識・技能』を評価します。 ※各学科別の事前提示テーマは32～35ページ記載の「課題レポート方式の選抜方針」参照。</p> <p><b>【面接】</b> <b>面接時間：</b>受験者1名あたり約20分間（受験者1名に対して面接員2名で実施） <b>面接内容：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 課題レポートの内容確認</li> <li>● 大学進学目的および勉強意欲の確認</li> <li>● 各学科別の事前提示テーマに関しての内容確認（指定学科のみ）</li> </ul>
書類審査	20%	<p>志望理由書および調査書を幅広く審査して『知識・技能』、『主体性・多様性・協働性』を評価します。</p> <p><b>【志望理由書の作成】</b>（指定用紙あり） 志望理由書（A4サイズ）には志望動機、勉強目的および意欲等を記入し、必ず600字以上800字以内で作成してください。なお、記入は横書きでHB黒鉛筆を使用してください。 ※志望理由書は本冊子101ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&amp;出願関係書類」からダウンロードしてください。</p>

### 4 選抜日程（第2期）

項目	日程	備考
出願登録期間	10月8日（水）～10月17日（金）15時00分まで	検定料支払い
出願書類提出期間	10月8日（水）～10月17日（金）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付
選抜試験日	10月25日（土）	
合格発表日	11月1日（土）10時30分～	マイページで発表
入学者1次手続き締切日	11月13日（木）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付
延納者2次手続き締切日 <sup>（注）</sup>	12月11日（木）〈同日消印有効〉	郵送のみ受付

（注）入学者1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。詳しくは93ページを参照してください。

## 5 書類審査に加点される資格

英語検定等で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上。詳しくは 8 ページ参照。

## 6 検定料

検定料	10,000円
-----	---------

- 出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。
- 検定料の振込みを行った後、パソコンから出力した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型 2 号）に貼付の上、提出書類を封入し入試課まで郵送してください。なお、郵送の際は必ず「速達・簡易書留郵便」扱いにしてください（簡易書留郵便のお問い合わせ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

## 7 出願登録

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）のMENUをクリックし、次にインターネット出願をクリックしてください。
- 出願に当たっては、予め顔写真の画像データを用意し、パソコンのわかりやすい場所（デスクトップなど）に保存しておいてください。出願情報登録後に顔写真の登録を行います。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前 3 カ月以内に撮影したものを使用してください。

詳細は 86 ページ「1. 出願登録手順」参照

## 8 提出書類

提出書類	作成上の注意
(1) 課題レポート	志望する学科が提示したテーマをレポート（A4 サイズ 2 枚以上）にまとめ提出してください。レポート用紙は、本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。記入にはHB黒鉛筆を使用してください。なお、用紙が不足する場合は各自でコピーしてください。
(2) 志願票	検定料支払い後、パソコンから志願票を印刷（A4 サイズ）してください。
(3) 志望理由書	志望理由書には志望動機に加え、今までに学校の内外で主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだ内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。 【記入要領】 志望理由書は本冊子101ページを切り離して使用するか、本学ホームページ（受験生応援サイト）の「入試案内」をクリックし、「入試方式・入試日程」から「課題レポート方式」をクリックして「募集要項&出願関係書類」からダウンロードしてください。 記入にはHB黒鉛筆を使用し横書きで必ず600字以上800字以内で作成してください。
(4) 調査書（開封無効）	在籍（出身）高等学校において発行したもの（開封無効）。 2026年3月卒業見込者は、最終学年1学期まで（前・後期制の高等学校の場合はその前学年後期まで）の学習成績の状況および出席状況を記載した調査書を提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者または大学入学資格検定合格者は合格成績証明書を提出してください。
(5) 資格取得証明書（写し） （資格取得者のみ提出）	英語検定等の資格取得者で文部科学省が定義する 4 技能のCEFR換算でB1以上の資格を有している者は証明書の写しを提出してください。 なお、証明書の写しはA4サイズに統一してください。

- 検定料支払い後に出願の内容および提出書類を変更することはできません。
- 一旦、提出された書類は返還いたしません。

## 9 受験票発行について(詳しくは90ページ参照)

出願受付完了後、出願時に登録したメールアドレスに「受験票」発行通知メールを送信するので、90ページを参考に各自でパソコンから受験票を発行してください。

なお、迷惑メール対策で受信メールを制限していると受験票発行メールが届かない場合があるので、出願登録前に必ずメール拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください

## 10 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（神奈川県厚木市下荻野1030）

※集合時刻および集合教室等はホームページ（受験生応援サイト）のトピックスでお知らせします。

## 11 合格発表と入学手続き

合格発表	11月1日(土) 10時30分 マイページで発表します。(受験生応援サイト)
合格通知	マイページから各自で印刷してください。(受験生応援サイト) 合格通知の郵送による発表は行いません。また、電話・メール等による合否結果の照会も行いません。
入学者1次手続き締切日	11月13日(木)〈同日消印有効〉
延納者2次手続き締切日 <sup>(注)</sup>	12月11日(木)〈同日消印有効〉

(注) 入学者1次手続き締切日までに入学金を納入することにより、授業料および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。

詳しくは93ページを参照してください。

## 12 受験上の注意

- 受験票、筆記用具は必ず持参してください。
- 面接は受験番号順に一人ずつ行うので、試験の終了は受験者によって異なります。

# 総合型選抜（課題レポート方式）の選抜方針

課題レポート方式の評価内容、面接内容およびレポートのテーマ

## 工学部

<p>機械工学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学後の勉学意欲が高く、目標を持って真剣に大学進学を考え、自立した学習習慣を身に付けている人</li> <li>2. 科学技術および機械の設計や開発に対する興味を持ち、理工系科目が好きで、未知の分野や苦手科目にも興味・関心を見出せる人</li> <li>3. 将来、本学で学んだ専門分野を活かし社会に貢献したいと考えている人</li> </ol> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。</li> <li>2. 作成・提出した課題レポートの内容を説明してもらい、それに関して質問をします。</li> <li>3. 大学卒業後、社会でどのような役割を果たしたいかを述べてもらいます。</li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自分が30歳になるとき、また60歳になるとき、地球環境において、それぞれ最も必要となる「機械」あるいは「技術」とはどのようなものになるかを想定して示しなさい。また、なぜ必要となるのか、その理由を具体的に記述しなさい。</li> <li>●現在の移動交通手段において、最も優れているものが何であるかを、その理由とともに記述しなさい。さらに、今後、どのように発達していくべきであるかも併せて記述しなさい。</li> </ul>
<p>電気電子情報工学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>以下の1、2の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電気電子情報工学科で積極的に学ぶ意欲のある人</li> <li>2. 課題を理解し、取り組んだ内容をレポートにまとめることができる人</li> </ol> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学進学目的および勉学意欲の確認をします。</li> <li>2. 課題への取り組み方法や課題に対する自分の考えを述べてもらい、その内容について質問をします。</li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次のテーマをレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電気電子情報工学分野の主要な技術である、エネルギー、半導体、情報技術、通信技術、センサー、ロボット制御のいずれかについて調べ、その技術の概要と現状での課題をまとめなさい。また、将来、どのように発展していくか予想し、自分の意見を述べなさい。</li> </ul>
<p>応用化学生物学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>生命、環境、エネルギー等の化学や生物学を利用した科学技術に関連する分野に幅広い興味を持ち、数学や理科の基礎を学んできた人で、さらに応用化学生物学科で深く学ぶ意欲がある人を課題レポートおよび面接により評価します。</p> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. レポートの内容についての簡単な説明を行ってもらいます。</li> <li>2. 大学進学目的および勉学意欲の確認を行います。</li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>未来をひらく！化学×生物学×工学の技術を調べてみよう！</p> <p>私たちの周りには、色々な化学製品があふれています。例えば、自動車、薬、服など、どれも化学の力で作られています。でも、これらの製品は化学だけでなく、生物学や工学の力も借りて作られていることを知っていますか？</p> <p>今回のレポートでは、化学、生物学、工学が協力して生まれた、未来をひらくすごい技術について調べてもらいます。</p>

(次ページへつづく)

応用化学生物学科	<p>以下に示す 1 ~ 6 テーマのいずれかを選び、レポートにまとめ提出すること。(どれか 1 つを選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生き物の力を借りた技術 (生物模倣技術) 例: 鳥の羽の形を参考にした飛行機、ハスの葉の汚れにくい秘密など</li> <li>2. 植物や動物の力を活用する (バイオマス資源) 例: 植物から作る新しい燃料、食べ物の残りから作るプラスチックなど</li> <li>3. 自然に還るプラスチック (生分解性プラスチック) 例: 土に還るビニール袋、海で分解されるストローなど</li> <li>4. 自然の力で電気を作る (再生可能エネルギー) 例: 太陽光発電、風力発電など</li> <li>5. 環境に優しい化学 (グリーンケミストリー) 例: 環境を汚さない洗剤、安全な染料など</li> <li>6. 体を元気にする食べ物 (機能性食品) 例: おなかの調子を良くするヨーグルト、疲れを取るチョコレートなど</li> </ol> <p><b>レポートの内容</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 選んだテーマについて調べよう! <ul style="list-style-type: none"> <li>● どんな技術なのか、どんなものに使われているのか、分かりやすく説明してください。</li> </ul> </li> <li>2. 今の課題と、未来への期待 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今の技術には、どんな課題があるのか?</li> <li>● 未来では、どのように発展して、私たちの生活を良くしてくれるのか?</li> <li>● あなたの考えや意見も教えてください。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>レポートを書くヒント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 図や写真を入れると、分かりやすくなります。</li> <li>● インターネットや本、学校の図書館などを使って、色々な情報を集めましょう。</li> </ul>
----------	--

情報学部

情報工学科	<p><b>評価内容</b></p> <p>情報工学への学習意欲を有し、情報工学分野への興味をレポートとしてまとめて提出することができる人を評価します。</p> <p><b>面接内容</b></p> <p><b>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1 人約 20 分)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。</li> <li>2. 次の事項について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 情報分野について関心のあること</li> <li>② 大学で学びたいことおよび社会人になったときに活躍したい分野</li> </ol> </li> <li>3. レポートに書かれている内容を基に、情報工学分野の興味について再確認します。</li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>未来の情報技術の予想とその社会への影響</b> 今後の情報技術に関する予測や仮説を立て、それが社会や個人の生活にどのような影響を与えるかについて、今日までの情報技術と関連付けながら考察してまとめなさい。例えば、人工知能、ロボティクス、宇宙開発、医療、バイオテクノロジー、文化・芸術など、自身が興味関心のある分野についてまとめることが望ましい。</li> <li>● <b>情報 I の振り返りおよび発展</b> 情報 I の授業で学習した内容や技術について振り返り、自身が印象に残った内容や興味深かった内容を、その理由と共にまとめなさい。さらに、それが現代社会や将来の発展にどのように関連しているかを考察しなさい。例えば、授業で学んだプログラミング言語やアルゴリズム、データベースの基礎などの内容を振り返りつつ、それらがどのように応用されているか、また授業を通して得た情報リテラシーや問題解決能力が将来どのように役立つか等について考察するものもよい。なお、授業で扱わなかった内容や教科書の範囲を超えて自身で調べたことでも構わない。</li> </ul>
-------	--

(次ページへつづく)

<p>情報ネットワーク・コミュニケーション学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>以下の 1、2、3 のすべてに該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報ネットワーク・コミュニケーション学科の学びや知識・技術の習得に積極的に取り組める人</li> <li>2. 将来、情報ネットワーク工学関連分野で活躍したいと考えている人</li> <li>3. 下記のレポートの課題を理解し、課題をレポートにまとめることができる人</li> </ol> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <p>大学進学目的および勉強意欲の確認をします。</p> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●あなたが思い描く将来のネットワークエンジニア像またはセキュリティエンジニア像について</li> <li>●卒業研究で取り組んでみたいネットワーク技術やセキュリティ技術について</li> </ul>
<p>情報メディア学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>修学上必要な基礎学力を問うとともに情報メディア分野への学習意欲と適性を評価します。</p> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。</li> <li>2. 次の事柄について質問します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① デジタルコンテンツ・生成系AIなどを含む情報メディア分野に関して関心のあること</li> <li>② 広く情報分野に関連した調査・制作・研究をしたことがあればその内容</li> <li>③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野や将来の夢</li> </ol> </li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生成系AIなども含む情報メディア分野に興味を持っている技術について調査したうえで、それに関して述べてください。</li> <li>●デジタル技術を活用した作品(ゲーム、映像、漫画など)の魅力や可能性について述べてください。</li> </ul>
<p>情報システム学科</p>	<p><b>評価内容</b></p> <p>以下の 1、2 の両方に該当する人を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. AIなどの情報技術を応用したシステム開発やプログラミングへの興味が、本学科で学んだ学問を社会で活かしたいと考えている人</li> <li>2. 与えられた課題を理解し、レポートにまとめることができる人</li> </ol> <p><b>面接内容</b></p> <p>適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学進学目的および勉強意欲の確認をします。</li> <li>2. 次の事柄について質問をします。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① AIなどの情報技術を応用したシステム(人間型ロボット、ネットワーク家電、自動運転車、セキュリティシステムなど)に関して関心のあること</li> <li>② 社会システムやロボット、介護・高齢者支援などのシステム製作の経験、あるいはコンピュータやプログラミングを必要とする競技会(たとえばロボット競技会)などの参加実績があれば、その内容</li> <li>③ 大学で学びたいことおよび社会人になったとき活躍したい分野</li> </ol> </li> </ol> <p><b>課題レポートのテーマ</b></p> <p>次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●AIなどの情報技術をロボットに応用することに対する自分の考えを述べなさい。</li> <li>●AIなどの情報技術を健康管理システムに応用することに対する自分の考えを述べなさい。</li> </ul>

<p>看護学科</p>	<p><b>評価内容</b> 看護学分野の関心の深さならびに表現力を問うとともに看護学への学習意欲と適性を評価します。</p> <p><b>面接内容</b> 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) 看護職者を目指す理由および継続的に努力する意志の確認を行います。</p> <p><b>課題レポートのテーマ</b> 次の二つのテーマの内、どちらか一方を選びレポートにまとめ提出すること。 ●あなたが看護専門職を目指した動機について ●あなたが描く将来の看護師像について</p>
<p>管理栄養学科</p>	<p><b>評価内容</b> 第1期：以下の1、2、3、4のすべてに該当する人を評価します。 1. 栄養、食品およびそれに関連する生命現象に強い興味がある人 2. 栄養に関する情報やデータに興味をもち、それに基づいて自分の考えを説明できる人 3. 発展的に物事を考え、粘り強く学修・探究活動等に取り組む意欲がある人 4. 管理栄養士として将来活躍したいという明確な目標を持っている人 第2期：以下の1、2、3、4のすべてに該当する人を評価します。 1. 栄養、食品およびそれに関連する生命現象に強い興味がある人 2. 栄養に関する情報やデータに興味をもち、それに基づいて自分の考えを説明できる人 3. 課題を理解し、取り組んだ内容をレポートにまとめることができる人 4. 管理栄養士として将来活躍したいという明確な目標を持っている人</p> <p><b>面接内容</b> 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) ●管理栄養士を目指す理由および継続的に努力する意思の確認を行います。 ●レポートの内容についての簡単な説明を行ってまいります。</p> <p><b>課題レポートのテーマ</b> 第1期：災害発生時には、被災者や避難者の食事や栄養管理においてさまざまな問題が生じます。その問題点について調べ、あなたが本学本学科で学ぶことにより災害時においてどのような貢献ができるか、具体的な内容(例)をあげて述べなさい。記述にあたって用いた資料に関する情報(書籍であれば書名と著者・出版社など、論文であればタイトルと筆者・発表された媒体・発表年、ウェブサイトであれば名称・URLなど)も記載してください。 第2期：日本の食生活が直面する課題に関して調べ、管理栄養士としてできることについてあなた自身の考えを述べなさい。記述にあたって用いた資料に関する情報(書籍であれば書籍名と著者・出版社など、論文であればタイトルと筆者・発表された媒体・発表年、ウェブサイトであれば名称・URLなど)も記載してください。</p>
<p>臨床工学科</p>	<p><b>評価内容</b> 以下の1、2、3のすべてに該当する人を評価します 1. 医療と関連工学の両方に高い学習意欲と問題意識を持ち、臨床工学技士として社会に貢献したいと考えている人 2. 高等学校までの自然科学(数学、物理、化学、生物など)に関する基礎的な事項を理解し、入学後継続的に学習できる人 3. 課題内容を論理的にレポートにまとめることができる人</p> <p><b>面接内容</b> 適性を評価すると共に課題レポートの内容確認を行います。(1人約20分) 1. 大学進学目的および勉学意欲を確認します。 2. 次の事柄について質問をします。 ① 臨床工学技士の役割に関すること ② 本学科の勉学に必要な基礎学力の確認 ③ 課題レポートの内容に関すること</p> <p><b>課題レポートのテーマ</b> 次のテーマをレポートにまとめ提出すること。 ●臨床工学技士の業務内容について</p>

# 共通事項

## (総合型選抜・学校推薦型選抜)

- 1 出願登録手順 (インターネット出願)
- 2 調査書の提出
- 3 検定料支払い方法
- 4 受験票 (Web 受験票)
- 5 合格発表
- 6 入学手続き
- 7 入学前教育 〈入学前課題の取り組みについて〉
- 8 学部生給付奨学金 (入学前予約型) 募集内容
- 9 入学辞退
- 10 感染症等に伴う入学試験の特別措置
- 11 学生納入金 (2025年度入学生実績)

---

神奈川工科大学への交通アクセス

一般選抜の募集要項請求について

志望理由書

神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ

# 1 | 出願登録手順（インターネット出願）

- インターネット出願サイトでユーザー登録が必要になります。
- 登録したメールアドレスとログインIDが必要となるので、お手元に控えておいてください。
- 迷惑メール対策で受信メールを制限していると、こちらからの確認メールが届かない場合があるので、メールの受信拒否を解除するか、@eraku-p.jpのドメインを有効にしてください。

## STEP 1 ホームページにアクセス

- 本学ホームページ（受験生応援サイト）のMENUをクリックし、次にインターネット出願をクリックしてください。
- 「神奈川工科大学インターネット出願」の画面から、画面の指示に従い、インターネット出願を初めて行う方は「初めて出願の方」、2回目以降の方は「マイページログイン」をクリックし、画面の指示に従い出願登録を進めてください。

## STEP 2 出願情報の登録

- 「出願する」の画面から自分が出願する入試種別と出願登録期間を確認の上、受付中をクリックする。
  - ①「出願内容選択」画面から、出願する学科の□に✓を入れる。
  - ②最後に「進む」をクリックしてください。
- なお、インターネットでの出願登録期間は各入試方式の「選抜日程」でご確認ください。

## STEP 3 出願内容の確認

- 「出願内容確認」の画面から、出願内容および検定料のお支払い金額と支払い可能窓口を確認し「進む」をクリックしてください。

## STEP 4 出身学校の選択

- 「出身学校の選択」画面から、画面の指示に従い出身学校を選択し「進む」をクリックしてください。

## STEP 5 個人情報の入力

- 「個人情報入力」画面から、画面の指示に従い氏名・住所・メールアドレスを入力し、ワンタイムパスキーを取得する。その後、登録したメールアドレスに届いたワンタイムパスキーを入力し、「進む」をクリックしてください。

## STEP 6 写真の登録

- 「写真の登録」画面から、画面の指示に従い顔写真を登録してください。
- 顔写真は上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に撮影したものを使用してください。
- 写真画像の解像度は2,200万画素以下で、JPEG（拡張子「.jpg」「.jpeg」）かPNG（拡張子「.png」）のファイルを用意してください。

## STEP 7 登録内容の確認および検定料支払い方法の選択

- 「すべての情報の確認および検定料支払い窓口の選択」画面から、登録した内容を確認し検定料の支払い方法を選択してください。
- 全ての項目を確認したら、「全ての項目を確認しました。」の□に✓を入れ「出願登録を完了する」をクリックしてください。
- 検定料のお支払いにクレジットカードを選択した場合、次に「クレジットカード情報入力」画面から、画面の指示に従いクレジットカード番号等を入力し「出願登録と支払を完了させる」をクリックしてください。

**STEP  
8****検定料の支払いおよび  
Web 志願票・宛名ラベル  
の印刷****STEP 7 でコンビニエンスストアおよびペイジー（ATM）払いを  
選んだ場合**

- 「**検定料の支払い→これからの手順**」画面から、画面の指示に従い検定料をお支払いください。
- 入金の確認が取れると「**支払い完了通知**」のメールが届くので、マイページにログインして入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

**STEP 7 でクレジットカード払いを選んだ場合**

- 「**出願登録・支払いの完了→これからの手順**」画面から内容を確認し、「登録受付のお知らせ」のメールが届くので、マイページにログインして入学志願票・宛名ラベルを印刷してください。

**STEP  
9****出願書類の送付**

- STEP 8 で印刷した宛名ラベルを各自で用意した封筒（角型 2 号）の表面に貼付し出願書類を封入後、郵便局から必ず速達・簡易書留にて神奈川工科大学入試課まで送付してください（お問合せ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

**出願書類送付先**：〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030  
神奈川工科大学 入試課

**出願完了****インターネット出願の注意事項**

- 個人情報の入力の際、使用できる文字の種類や文字数の制限により、登録できない場合があります。その場合は、類似した文字（漢字やカナ）や簡略化した文字で入力してください。また、文字数が入りきらない場合は、入るところまで入力してください。
- 入学検定料の納入後は学部・学科などの出願内容を変更することはできません。検定料納入の際は再度出願内容を確認してください。
- 出願に関する問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

**2 | 調査書の提出**

すべての入学者選抜において、出願期間に、高等学校の調査書を提出していただきますが、高等学校卒業後、調査書の保管期間（卒業後 5 年）以上を経過している場合および廃校・被災その他の事情により調査書を得られない場合には、調査書に代わる書類として卒業証明書を提出してください。その際、高等学校から調査書の発行が不可能である旨を記載した文書を発行してもらい卒業証明書に同封してください。その他不明の場合には、入試課に連絡してください。（TEL.046-291-3000）

### 3 | 検定料支払い方法

検定料 10,000円

決済手数料 550円

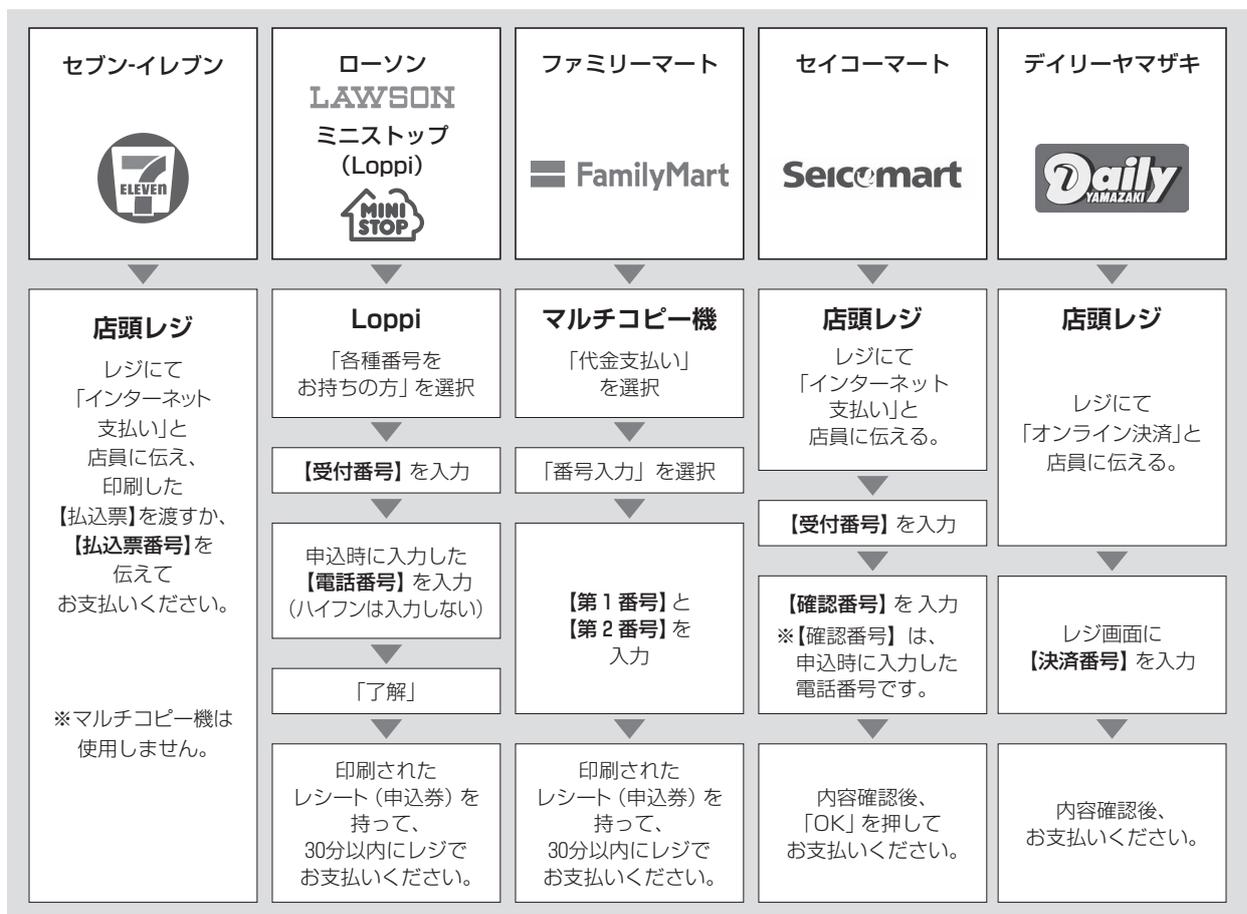
出願には検定料の他に決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）。

●検定料は、出願登録の3日後の23時59分までにコンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）ATM、クレジットカードにてお支払いください。

[注意] 検定料は出願登録3日後の23時59分までにお支払いください。期日までにお支払いが無かった場合、出願登録は無効（出願不成立）となるため、新たな出願登録が必要となります。なお、インターネットでの出願登録を出願登録締切期限の3日以内に行った場合の支払期限は各入試方式のインターネット出願登録期間の最終日時となります。

#### 1) コンビニエンスストア

〈支払手順〉（各店舗での支払いは全て現金となります。）



※上記手順は変更される場合があります。

#### 2) Pay-easy（ペイジー）ATM

●「ゆうちょ銀行」「三菱UFJ銀行」「みずほ銀行」「三井住友銀行」「りそな銀行／埼玉りそな銀行」他金融機関でペイジーマークの付いているATMでお支払いができます。

利用可能な金融機関は、

<http://www.transfernet.jp/gu/pay-easy/> の一覧表の「ATM」列を参照してください。



〈支払手順〉

- ①「税金・各種料金（ペイジー）」▶② 収納機関番号【58082】入力▶
- ③【お客様番号】と【確認番号】入力▶④ 支払方法（現金またはキャッシュカード）を選択し、お支払いください。

※端末画面の構成やボタン名称は変更されることがあります。

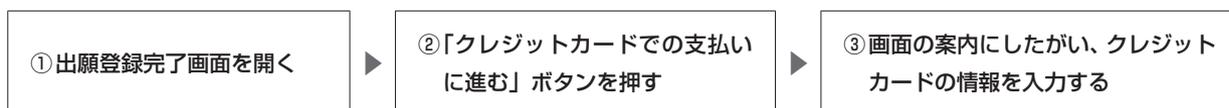


### 3) クレジットカード（本人または保護者名義）

- クレジットカードを使用する場合は、本人確認のためクレジットカードに記載（刻印）されているカード番号等の情報を入力しますので、出願の際はお手元にクレジットカードをご用意ください。なお、検定料の支払い方法は一括払いのみです。
- また、ご利用にあたってはクレジットカードの利用限度額および有効年月を確認した上でご利用ください。
- 次のロゴマークのクレジットカードがご利用いただけます。



#### 〈支払手順〉



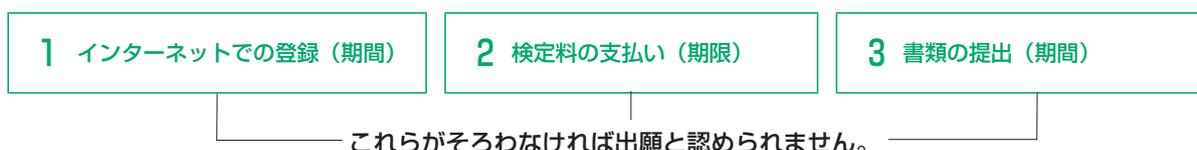
### 4) 注意事項全般

① 検定料支払い	金融機関やコンビニエンスストアによって支払可能な時間が異なる場合がありますので、事前に確認の上、検定料支払い期限までにお支払ください。期限内に入金がなかった場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。
② 決済手数料	すべてのお支払い方法に対して検定料の他に、決済手数料550円（消費税等込）が別途かかります。（クレジットカードで決済した場合は、さらにクレジットカードの手数料がかかります）
③ 検定料等	お支払いいただいた検定料等は返金できません。
④ 検定料収納証明書等	一部のコンビニエンスストアでは、検定料収納証明書（レシート）等が発行される場合がありますが、大学に提出する必要はございません。各自で保管してください。
⑤ Pay-easy（ペイジー）ATM	金融機関によって対応状況がそれぞれ異なりますので、事前に確認してください。
⑥ クレジットカード	一部、クレジットカードにカード番号等が記載（刻印）されていないカードがあります。記載（刻印）がない場合は、カード会社にお問い合わせください。

### 5) 検定料の返還について

- 一旦納入された検定料は原則として返還いたしません。次の1～3の事由に該当する場合は、申請により検定料の返還を認める場合があります。
  - なお、検定料納入の際にお支払いいただいた決済手数料は返還できません。また、返還に要する送金手数料はご負担いただきます。
    1. 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合（出願書類提出後の取消しは認めません）。
    2. 検定料を誤って納入した場合（検定料の二重払い等）。
    3. 出願不備等により出願が成立しなかった場合（出願期間後に出願、書類の不備、出願資格無し等）。
- 注）検定料返還の申請は本学指定の方法により、必ず当該入学者選抜試験の出願期間中に申請していただきます。  
※詳しくは入試課にお問合せください。（電話 046-291-3000）

### 6) 必ず確認しましょう



※出願書類の提出は各選抜方式の「選抜日程」で確認してください。

## 4 | 受験票 (Web 受験票)

出願書類到着後、出願内容および検定料の支払いを確認し、出願内容に不備が無ければ受験票印刷可能メールを送信するので、メール着信後各自で受験票をプリントアウトしてください。

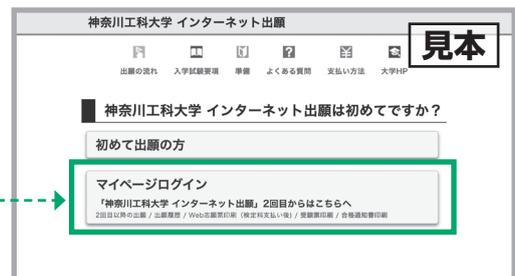
- 1 印刷可能メールが届いたら、本学ホームページ  
(<https://www.kait.jp>) 左側にあるサイドメニューの  
受験者応援サイトををクリックする。



- 2 画面右上部にある MENU をクリックする。  
画面が変わったら左側にあるメニューの  
中から「インターネット出願」をクリックする。



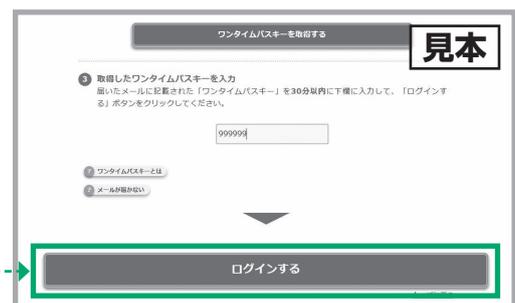
- 3 「神奈川工科大学 インターネット出願は初めてですか？」の  
画面から、  
**マイページログイン**  
をクリックする。



- 4 「マイページへログインする」画面から、  
インターネット出願した際に取得したログインIDと  
出願の際に登録したメールアドレスを入力し、  
「ワンタイムパスキーを取得する」をクリックする。  
もし、ログインIDを忘れてしまった場合は  
「ログインIDを忘れた方はこちら」をクリックし、  
画面の指示に従って再度ログインIDを取得してください。



- 5 登録したメールアドレスに  
「ワンタイムパスキー」が届いたら  
「ワンタイムパスキー」を入力し  
「ログインする」をクリックしてください。



6 「マイページ」から、

「受験票を印刷する」をクリックし、  
「受験票」を印刷してください。  
なお「受験票」はA4縦です。



[受験票の注意]

- Web受験票の記載内容で、氏名等に誤りがあった場合は、入試課（TEL.046-291-3000）までご連絡ください。なお、出願学部・学科、受験日は変更できません。
- Web受験票の印刷は、受験者本人が行ってください。なお、大学ではログインに必要なIDおよびメールアドレスのお問い合わせには一切お答えいたしません。
- システムの操作方法についてご不明な点がございましたら入試課（TEL.046-291-3000）までお問い合わせください。
- 集合時刻・場所については、本学ホームページ（受験生応援サイト）のトピックスでお知らせするので必ず確認してください。

受験票見本

2026年度 神奈川県立 神奈川工科大学 入学試験受験票	
入試方式	総合型選抜 適性検査方式
受験番号	101104
氏名	姓 神奈川 太郎 名 太郎
生年月日	20XX年X月X日
試験日	X月X日(X)
試験場	本学
出願学部学科	工学部機械工学科

本受験票を A4 サイズの用紙に印刷し、  
こちらの面が表面になるように 2ツ折り にして、試験当日持参してください。

◆受験する方へ

(1) 集合時刻は、本学ホームページにてお知らせします。  
試験内容および注意事項は、募集要項で確認ください。

(2) 何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページにより確認してください。

【入試緊急情報】 <https://www.kait.jp/>

(3) 合格発表について  
合格発表は郵送で行います。詳しくは募集要項をご覧ください。なお、企画入学課  
へのメールまたは電話でのお問合せは一切定じません。

共通事項

## 5 | 合格発表

### 1) 合格発表期間

選抜方式		合格発表期間
総合型選抜	適性検査方式（専願型／併願型）	合格内定：9月30日（火）13時00分～10月14日（火）15時00分
		最終合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	課題レポート方式（第1期）	合格内定：9月30日（火）13時00分～10月14日（火）15時00分
		最終合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	課題レポート方式（第2期）	合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	探究活動発表方式	合格内定：10月8日（水）13時00分～10月14日（火）15時00分
		最終合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	理工系女子特別選抜方式	合格内定：9月30日（火）13時00分～10月14日（火）15時00分
		最終合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	スポーツ実績評価方式（第1期）	合格：11月1日（土）10時30分～11月13日（木）15時00分
	スポーツ実績評価方式（第2期）	合格：1月15日（木）10時30分～1月22日（木）15時00分
	スポーツ実績評価方式（第3期）	合格：2月13日（金）13時00分～2月25日（水）15時00分
専願1科目方式	合格：12月22日（月）13時00分～1月8日（木）15時00分	
併願2科目方式	合格：12月22日（月）13時00分～1月8日（木）15時00分	
学校推薦型選抜	一般公募制	合格：12月1日（月）10時30分～12月15日（月）15時00分

### 2) インターネットによる合否照会

#### ① インターネット合否照会サービス

合否は本学ホームページ（受験生応援サイト）のMENUをクリックし、次に「インターネット出願」をクリックする。インターネット出願の画面が開いたら「マイページログイン」をクリックし、マイページを開き「合否の照会」をクリックしてください。なお、マイページを開くには出願時に取得したログインIDと出願時に登録したメールアドレスが必要です。

※合否の確認はパソコン、携帯電話、スマートフォンで見ることができます。

#### ② 合否照会の留意事項

- 本学への電話およびE-mail 等による合否照会のお問合せには一切応じません。
- 機器の誤操作や見間違い等を理由とした入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。
- 学校推薦型選抜（一般公募制）は、在籍高校に受験者全員の選考結果を送付します。

### 3) 合格通知書および学納金振込（合格者のみ）

合格者には「合格通知書」および「振込用紙」発行通知メールを送信するので、マイページから各自で印刷してください。（合格通知書や振込用紙等は郵送しません）。

なお、マイページは上記2)-①の手順で開いてください。

## 6 | 入学手続き

### 1) 入学者1次手続き締切日と延納者2次手続き締切日

選抜方式	入学者1次手続き締切日	延納者2次手続き締切日	
総合型選抜	適性検査方式（専願型）	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	適性検査方式（併願型）	12月15日（月）〈同日消印有効〉	1月15日（木）〈同日消印有効〉
	課題レポート方式（第1期）	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	課題レポート方式（第2期）	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	探究活動発表方式	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	理工系女子特別選抜方式	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	スポーツ実績評価方式（第1期）	11月13日（木）〈同日消印有効〉	12月11日（木）〈同日消印有効〉
	スポーツ実績評価方式（第2期）	1月22日（木）〈同日消印有効〉	2月19日（木）〈同日消印有効〉
	スポーツ実績評価方式（第3期）	2月25日（水）〈同日消印有効〉	3月13日（金）〈同日消印有効〉
	専願1科目方式	1月8日（木）〈同日消印有効〉	1月27日（火）〈同日消印有効〉
	併願2科目方式	1月8日（木）〈同日消印有効〉	3月13日（金）〈同日消印有効〉
学校推薦型選抜	一般公募制	12月15日（月）〈同日消印有効〉	1月15日（木）〈同日消印有効〉

\*延納制度 入学者1次手続き締切日までに入学金を納入した方が、初年度授業料（前期分）および大学委託徴収金の納入を延納者2次手続き締切日まで延期できる制度です。各選抜方式の延納者2次手続き締切日は上記のとおりです。なお、延納者2次手続き締切日の更なる延期は認めません。期限を超えた場合は入学の権利を失います。また、総合型選抜の適性検査方式（併願型）、併願2科目方式および学校推薦型選抜（一般公募制）を除く他の入試方式は全て専願制の入試（合格した場合に入学を辞退しない）であるため、他大学との併願を理由として延納制度を利用することはできません。

共通事項

### 2) 学生納入金について

入学手続き時に納入いただく金額は入学金、授業料（前期分）および大学委託徴収金の合計金額となります。（**入学手続き時に授業料1年分の納入はできません**）。

後期分の授業料は入学後の9月頃に本学財務課より請求書をお送りいたしますので、指定の期日までに納入してください。

### 3) 入学金減額制度

本学卒業生の子女、本学卒業生の兄弟姉妹および本学在学生の兄弟姉妹を対象に入学金を減額する制度です。本制度の詳細については、「入学手続きの手引き」でご確認ください。

### 4) ノートパソコンの購入について

本学では全学部・全学科において、授業および自学習でパソコンを使用するため、大学が選定したノートパソコンの購入をお願いしています。

なお、ノートパソコンの販売に関する詳細については、合格者に別途ご案内いたします。

※ご自身でノートパソコンを用意される方は大学が求めるスペックを満たしていることが必要です。

スペックについても合格者に別途ご案内します。

その他ご質問のある方は本学のPCステーションにご相談ください。（TEL.046-291-3268）

## 7 | 入学前教育〈入学前課題の取り組みについて〉

総合型選抜、学校推薦型選抜合格者には入学までの時間を利用して理工系分野の基礎となる科目の入学前教育を実施するので必ず解答してください。

実施方法、解答方法等の注意事項は12月中にマイページでお知らせします（入学前教育は出題・解答共にWeb上でいきます）。

※総合型選抜（適性検査方式（併願型）、併願2科目方式）および学校推薦型選抜（一般公募制）は併願制の入試であるため、この3方式の入試で合格となった方は他大学との併願であることを鑑みて対象外とします。

## 8 | 学部生給付奨学金（入学前予約型）募集内容

### 1. 制度の概要

神奈川工科大学では、勉学意欲旺盛な学部生を経済的に支援しその修学の機会を支援することによって創造性に富んだ科学技術者を育成し社会に貢献することを目的として「学部生給付型奨学金」の奨学生を募集します。

#### 〈奨学金額と定員〉

- 奨学金は年間60万円（前期、後期各30万円ずつ）。
- 原則として4年間給付され定員は1学年50名です。（給付のため返還は不要）

※国の高等教育修学支援新制度（授業料等減免・給付型奨学金）との併用は認めません。ただし、高等教育修学支援新制度への申請の制限は致しませんので高等教育修学支援新制度で支援を受ける場合は、本学給付奨学金の受給資格は取消しとなります。

### 2. 奨学金の採用候補者の申請

#### 〈奨学金の採用候補者〉

まず初めに、入学前に奨学金の採用候補者となる必要があります。この奨学金の採用候補者となった受験生が、神奈川工科大学に入学し所定の手続きを経た場合に、この奨学金の奨学生となり、奨学金の給付を受けることが出来るようになります。

#### 〈申請資格〉

以下の（1）～（5）にすべて該当する方。

- （1）神奈川工科大学への入学を強く希望し、2026年度入試の「総合型選抜・学校推薦型選抜」、「一般選抜（一般入試・共通テスト方式）」何れかに出願予定の方。
- （2）日本国籍を有する者または永住者もしくはこれらの配偶者、法定特別永住者、定住者のいずれかであること。
- （3）全体の学習成績の状況が3.0以上であること。
- （4）申請をする方の父母の「令和7年度（令和6年分）」の収入・所得の合算が、次の区分に応じそれぞれに定める金額であること。
  - ① 給与・年金収入の場合：収入800万円未満
  - ② 事業所得、その他の所得の場合：所得350万円未満
- （5）文部科学省のCEFR対照表掲載の外部検定等のスコアを提出できること。（スコアの有効期限は2023年4月以降に受験したものに限り）  
※ CEFRとは主に外国語運用能力を評価するためヨーロッパで使用されている基準を言い、日本では英語4技能の評価の際用いられています。

#### 〈奨学金の採用候補者の決定〉

申請をした受験生（受験予定者を含む）について、申請書類に基づき総合的に審査し奨学生候補者を決定しお知らせします。なお、採用候補者になることは入試合格を保證するものではありません。また、本学に入学しない場合は候補者から外れます。

#### 〈申請書類〉

- （1）申請書
- （2）「大学進学志望及び奨学金申請の理由書」（全800字程度）市販の原稿用紙を使用してください。
- （3）調査書（厳封。開封無効）
- （4）文部科学省のCEFR対照表記載の英語4技能検定等のスコアの写し
- （5）「令和7年度所得（課税）証明書」\*原本、\*市町村役場で取得できる課税証明書（自治体によっては所得証明書）  
※父母両方の2名分、ひとり親世帯の場合は父または母の1名分の所得・課税証明書または非課税証明書を提出してください。  
※父母等のうち収入が無い方がいる場合、その方については非課税証明書
- （6）本学から依頼のあった追加書類（必要に応じ連絡いたします）  
※提出いただいた書類は、理由の如何に拘わらずお返ししませんので、提出に当たっては各自で控えをお取りください。

#### 〈申請期間〉

令和7年9月1日～同年9月30日 消印有効（郵送に限る）

申請期間を過ぎた消印は一切受け付けません（持参不可）。

#### 〈結果通知〉

令和7年10月下旬に文書にてお知らせします。

### 3. 奨学金の給付

#### 〈奨学生の採用〉

奨学金の採用候補者は、入学後に所定の手続きを経て奨学生となり奨学金の給付が始まります。所定の手続きについては別途お知らせします。

#### 〈奨学金の給付〉

奨学金の給付は、各学年とも6月と11月にそれぞれ30万円を給付します。

給付の方法は学生本人名義の銀行口座への振込となります。また給付期間は原則として入学後連続する4年間としますが、各学年末に学業成績による継続判定を行い所定の継続要件を満たさなかった場合は廃止（打ち切り）となります。

### 4. 休学期間中の取扱

奨学金の給付は、休学している期間は停止します。

### 5. 奨学金の廃止

次のいずれか一つでも該当する状況となった場合は、その時点で奨学金の給付は廃止します。給付の再開はありません。

(1) 次の継続要件を満たさないこととなった場合

① 2年次継続要件

1年次末までの累計修得単位数が40単位以上で累計GPA 2.50以上。

② 3年次継続要件

2年次末までの累計修得単位数が80単位以上で累計GPA 2.50以上。

③ 4年次継続要件

3年次末で卒業研究着手要件を充足し累計GPA 2.50以上。

(2) 停学処分を受けた場合

(3) 卒業研究に着手できなかった場合

(4) 授業料の未納状態が半期を超えて続いた場合

(5) 学籍を失った場合

GPA：GPA (Grade Point Average) とは、各科目の成績評価 (Grade) に加重点 (Point) を付与し、それに単位数を掛け取得したポイントの合計を履修合計単位数で割った1単位あたりの平均値 (Average)。累計GPAは1年次から直近までの成績で算出。本学の最大値は4.0。

算出式  $GPA = (\text{各成績評価の加重点} \times \text{単位数}) \text{の合計} \div \text{履修単位数}$

### 6. 資格の取消

諸手続きに不正があった場合、申請に虚偽があった場合、または本人が記すべき理由書等に本人以外による加筆等があった場合は直ちに奨学生としての資格を取り消し、入学時に遡って給付済みの奨学金を返還していただきます。この場合、返還金額は授業料の未納額とみなし返還されない場合は除籍対象となります。

### 7. 学部生給付奨学金についてのお問い合わせ

神奈川工科大学 学生課 学部生給付奨学金 (入学前予約型) 係  
電話番号：046-241-9394

学部生給付奨学金

詳しくは  
このQRコードから ▶



## 9 | 入学辞退（総合型選抜適性検査方式（併願型）、併願 2 科目方式、学校推薦型選抜（一般公募制）のみ対象）

総合型選抜の適性検査方式（併願型）、併願 2 科目方式および学校推薦型選抜（一般公募制）は併願制の入試であるため、入学金、授業料（前期分）および大学委託徴収金を納入し入学手続きを完了した後も本学への入学を辞退することができます。なお、入学を辞退した場合、既に納入済みの金額のうち、入学金を除く授業料（前期分）と大学委託徴収金については返還いたします。入学辞退の連絡および納入金の返還方法については「入学手続きの手引き」をご参照ください。

※返還に掛かる振込手数料は返還金額から差し引かせていただきますので、ご了承ください。

## 10 | 感染症等に伴う入学試験の特別措置

入学試験の実施にあたり、感染症等により受験できない場合、所定の手続きをふまえ特別措置を実施します。詳しくは大学ホームページの「受験生応援サイト」で確認してください。

# 11 | 学生納入金（2025年度入学生実績）

## 初年度納入金

入学手続き時には入学金、授業料（前期分）および大学委託徴収金を納入いただきます。  
授業料（後期分）の支払いは、入学後の9月頃に本学財務課より振込書をお送りいたします。

### 1) 延納制度を利用しない場合

入学者1次手続き期間内に入学金、授業料（前期分）および大学委託徴収金を全て納入する場合

（単位：円）

納入金内訳	学部・学科	工学部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期	
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科		
入学金			200,000			入学者 1次手続き 締切日まで	
授業料（前期分） （ ）内は1年分の授業料		685,000 (1,370,000)	830,000 (1,660,000)	735,000 (1,470,000)	730,000 (1,460,000)		
大学委託 徴収金	学友会費 <sup>※1</sup>	10,000					
	後援会 <sup>※2</sup>	入会金	3,000				
		年会費	15,000				
	同窓会入会金 <sup>※3</sup>	20,000					
納入金合計 （ ）内は1年分の納入額		933,000 (1,618,000)	1,078,000 (1,908,000)	983,000 (1,718,000)	978,000 (1,708,000)		

共通事項

### 2) 延納制度を利用する場合

入学者1次手続き期間に入学金を納入し、授業料（前期分）および大学委託徴収金を延納者2次手続き期間内に納入する場合

（単位：円）

納入金内訳	学部・学科	工学部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期	
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科		
入学金			200,000			入学者 1次手続き 締切日まで	
授業料（前期分） （ ）内は1年分の授業料		685,000 (1,370,000)	830,000 (1,660,000)	735,000 (1,470,000)	730,000 (1,460,000)	延納者 2次手続き 締切日まで	
大学委託 徴収金	学友会費 <sup>※1</sup>	10,000					
	後援会 <sup>※2</sup>	入会金	3,000				
		年会費	15,000				
	同窓会入会金 <sup>※3</sup>	20,000					
納入金合計〈入学金を除いた金額〉 （ ）内は1年分の納入額		733,000 (1,418,000)	878,000 (1,708,000)	783,000 (1,518,000)	778,000 (1,508,000)		

### 3) 授業料（後期分）

（単位：円）

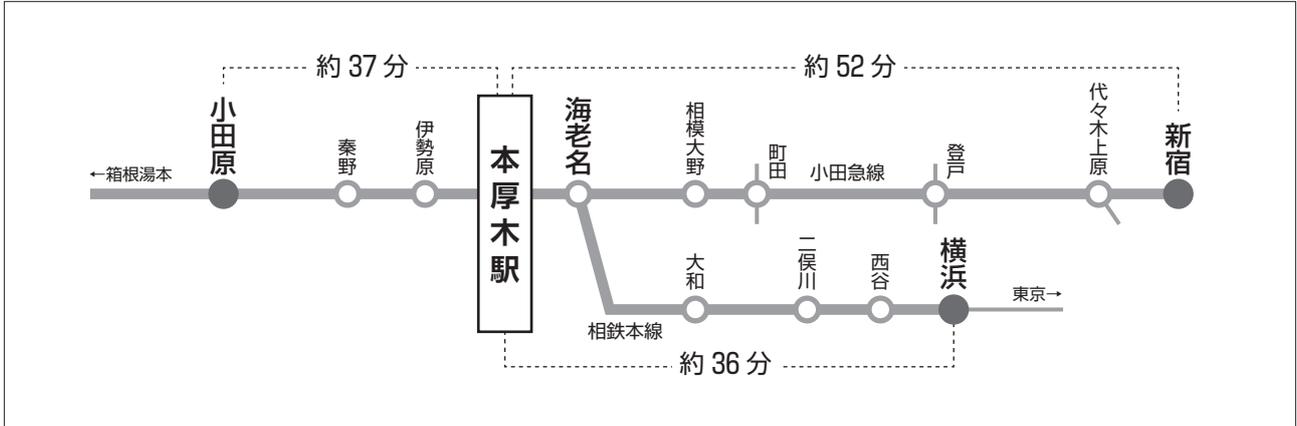
納入金内訳	学部・学科	工学部 全学科 情報学部 全学科	健康医療科学部			納入時期
			看護学科	管理栄養学科	臨床工学科	
授業料（後期分）		685,000	830,000	735,000	730,000	入学後の 10月末日まで

●大学委託徴収金について：※2は保証人全員に入学して頂きます。入会金は入学時のみ、年会費は在学中のお支払いが必要で、学会発表の補助、課外活動支援、その他学生は在学中に何らかの形で還元されています。  
なお、※1、3は入学時のお支払いです。

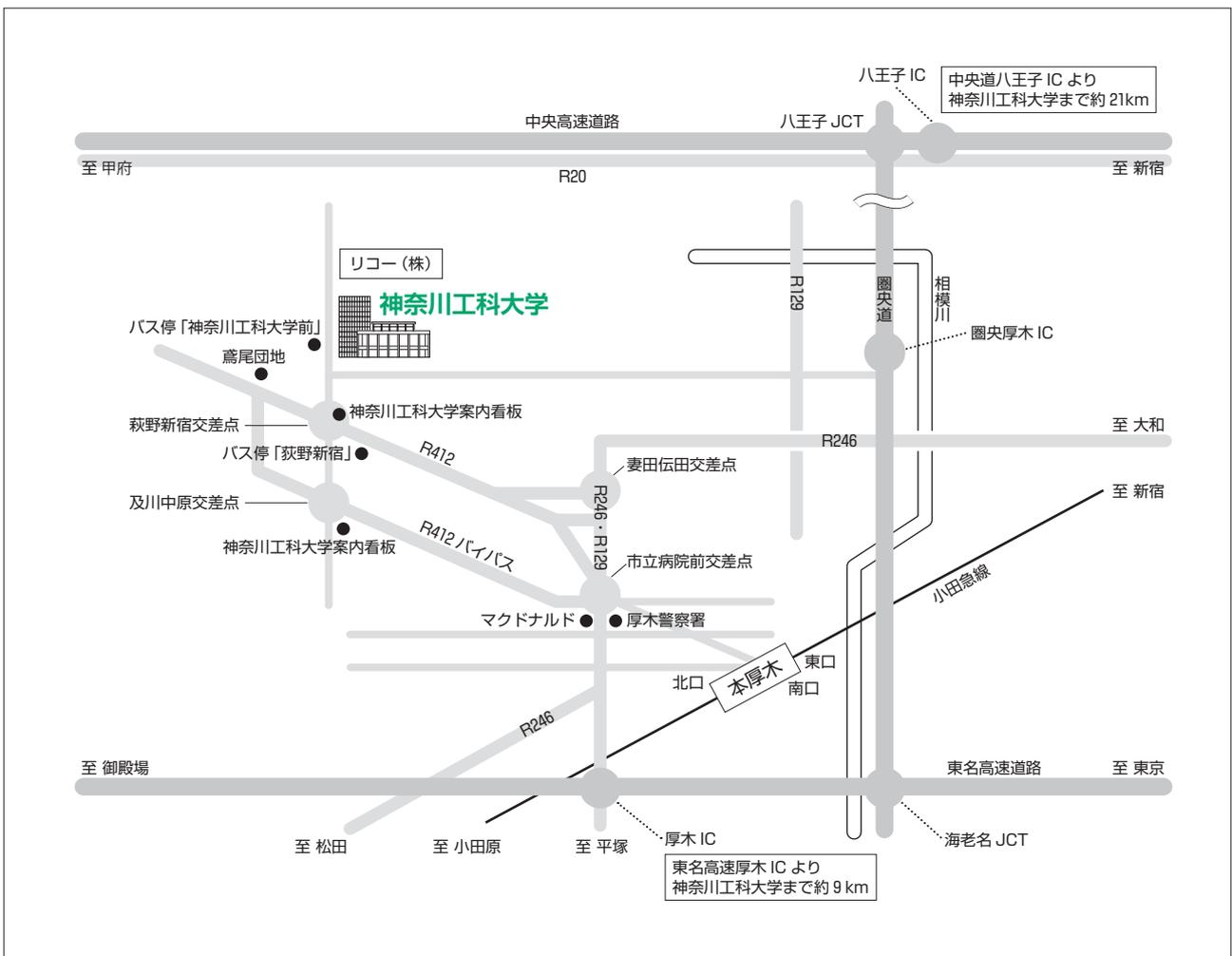
# 神奈川工科大学への交通アクセス

## 路線図 (略)

主な駅から小田急線「本厚木」駅までの所要時間



## 主要道路広域図



## 本厚木駅・厚木バスセンター案内図

### ■ 神奈川工科大学行き直行バス (神奈川中央交通)

月曜日～土曜日運行。乗車時間約20～30分。IC運賃350円、現金運賃350円

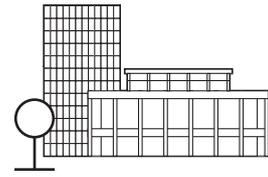


「厚木バスセンター1-2番乗り場」

から発車します。

(本厚木駅から徒歩3～4分)

※直行バスのため本厚木駅路線バス「北口1番乗り場」には停車しないのでご注意ください。



「神奈川工科大学」

構内下車

### ■ 一般路線バス「あつぎ郷土博物館」行 または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行 (神奈川中央交通)

毎日運行。乗車時間約20～30分。IC運賃350円、現金運賃350円



「本厚木駅 北口1番乗り場」

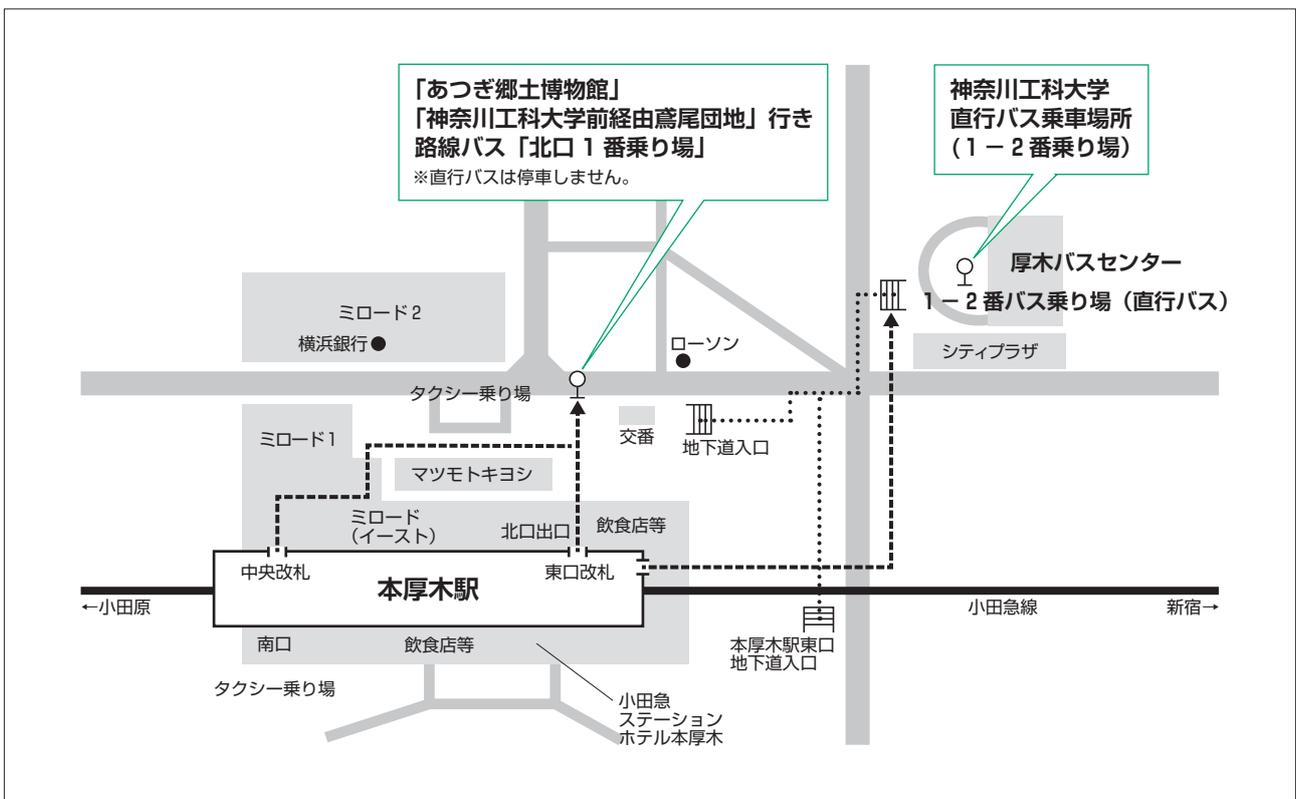
(本厚木駅から徒歩1分)より「あつぎ郷土博物館」行

または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行



「神奈川工科大学前」

下車



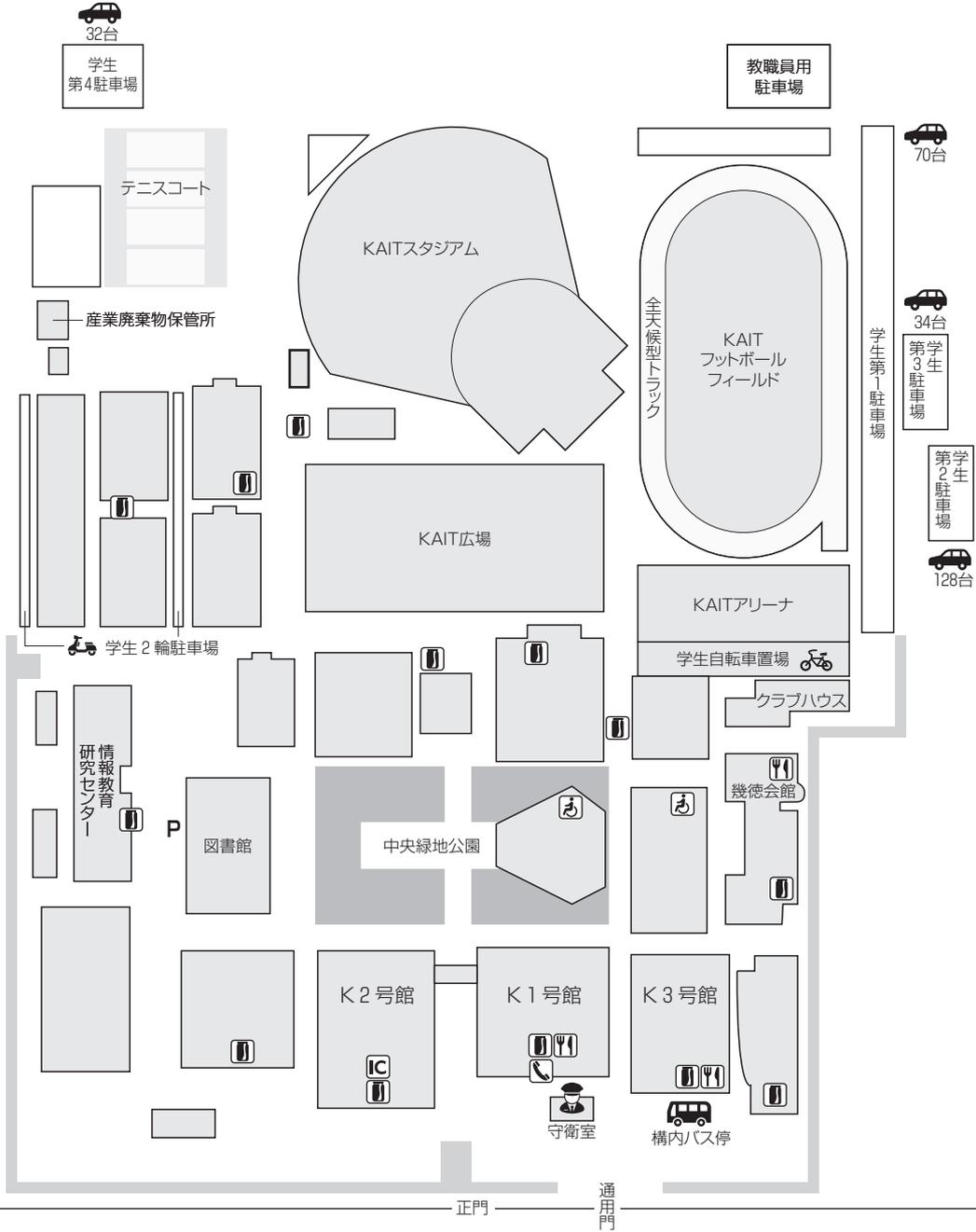
※各選抜日に大学の駐車場および駐輪場を使用することができます。場所等の詳細はホームページでご案内いたします。

共通事項

神奈川工科大学への交通アクセス

# 校舎配置図

-  …自販機
-  …食堂
-  …公衆電話
-  …ICカードチャージ機



「神奈川工科大学前」バス停 (一般路線バス)





# 一般選抜の募集要項請求について

※一般選抜の募集要項（10月上旬完成予定）は以下の方法で入手することができます。

## 1) 神奈川工科大学ホームページからのダウンロード (<https://www.kait.jp>)

ホームページ「入試案内」の募集要項からダウンロードしてください。

## 2) 神奈川工科大学ホームページ「資料請求申込みフォーム」にアクセス

右のQRコードからアクセスし、ガイダンスに従ってご請求ください。



## 3) 神奈川工科大学入試課へのお申込み

神奈川工科大学入試課にお電話（受付時間：9：00～17：00）またはE-mailにてご請求ください。

TEL：046-291-3000

E-mail：nys@kait.jp

但し、土日祝日および8月12日（火）～8月18日（月）、12月29日（月）～1月5日（月）は休業日となります。

なお、休業日はE-mailでのお問合せにも応じられません。

※資料請求等にあたってお知らせいただいた住所、氏名、その他の個人情報は、資料等の発送、メールマガジンの配信、その他オープンキャンパスや進学相談会などの大学からのお知らせ、統計的処理を行うために利用いたします。業務の一部を委託として受けた業者（以下、「委託業者」といいます）において行うことがありますが、個人情報は神奈川工科大学が明示する用途のみに使用し、委託業者にはその委託業務を超えた利用はありません。

**問い合わせ先** 神奈川工科大学 入試課  
〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030  
TEL：046-291-3000（直通） FAX：046-291-3003  
ホームページ：<https://www.kait.jp/> E-mail：nys@kait.jp

# 神奈川工科大学で教員免許の取得を希望する方へ

神奈川工科大学で教員免許の取得を考えられている方は、各学科における取得可能な「教員免許の種類」および「教科」を確認の上、出願してください。(下表参照)

「●」印が取得可能

教員免許の種類		中学校教諭 一種免許状			高等学校教諭 一種免許状				栄養教諭 一種免許状	養護教諭 二種免許状
		技術	数学	理科	工業	数学	理科	情報		
学科名／教科		技術	数学	理科	工業	数学	理科	情報	栄養教諭 一種免許状	養護教諭 二種免許状
工学部	機械工学科	●	●		●	●				
	電気電子情報工学科	●	●		●	●				
	応用化学生物学科			●	●		●			
情報学部	情報工学科							●		
健康医療科学部	看護学科									●※
	管理栄養学科								●	

※「養護教諭二種免許状」は、保健師国家試験受験資格を有し、指定科目を履修する必要があります。

出願および入学試験に関する問い合わせ先

神奈川工科大学 入試課

TEL:046-291-3000 E-mail:nys@kait.jp

事務取扱 平日(月~金) 9:00 ~ 17:00

休業日 土日、祝日

8月12日(火) ~ 8月18日(月)、

12月29日(月) ~ 1月5日(月)

(休業日はE-mailでのお問合せにも応じられません)



〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 Tel.046-291-3000 Fax.046-291-3003

<https://www.kait.jp/>